

**使ってみて分かった！
イントラブログと既存情報共有ツールの
使い分け実践事例**

2007年6月18日

株式会社オーシャンブリッジ

代表取締役社長 高山 知朗

www.oceanbridge.jp



Agenda

- オーシャンブリッジ 会社概要**
- 企業内情報共有の考え方**
- 文書共有に最適なツール「Net-It Central」**
- オーシャンブリッジ社内での情報共有事例**
- 最後に**

つかえるITを、世界から。

海外には、日本では知られていない、ユニークで便利なソフトウェアやITサービスが、たくさんあります。私たちの仕事は、そんなITツールを独自の視点で発掘して、日本市場にお届けすること。オーシャンブリッジは、海外の最新テクノロジーと日本市場をつなぐ「**架け橋**」なのです。

「あ、これ便利！」「え、こんなことができるんだ！」と思わず口に出してしまうような、ユニークなITツールにより、日本のビジネスパーソンの毎日の仕事を、もっと楽しく、もっと快適にしていきます。



オーシャンブリッジ 会社概要

- 会社名 : 株式会社オーシャンブリッジ (英語名: OceanBridge Inc.)
- 所在地 : 東京都渋谷区渋谷1-8-3渋谷安田ビル9F
- 設立 : 2001年6月
- 資本金 : 1,600万円
- 代表取締役社長 : 高山 知朗(たかやま のりあき)

1971年長野県伊那市生まれ。1994年早稲田大学政治経済学部卒。同年、アンダーセンコンサルティング(現アクセンチュア)に入社、戦略グループ所属。日本・ヨーロッパにて各種戦略コンサルティングプロジェクトに従事。1998年、株式会社デジタル・マジック・ラボ入社。2001年6月、株式会社オーシャンブリッジを設立。MBO*3によりデジタル・マジック・ラボからソフトウェア事業を買収。

- 事業概要 : 海外製ソフトウェアと戦略的アライアンスをベースとした事業開発および事業運営
- 主要製品・サービス :

サーバソフトウェア

Net•It Central
Web文書公開システム

ProjectDox
図面・文書
コラボレーションシステム

デスクトップソフトウェア

brava!
desktop
ファイル比較機能付きビューワ

brava!
reader
無料PDF/TIFFビューワ

NXPOWERLITE
Advanced Compression for Microsoft® Office
Officeファイル圧縮ソフト

SaaS/ASP

ISLight
Instant Assistance

PCリモートサポートツール

オーシャンブリッジのブログ活用

オーシャンブリッジでは、2004年からブログをビジネスで活用

社外向けブログ

- 社長ブログ「オーシャンブリッジ高山のブログ」
 - ・ 2004年8月～
- 販売代理店様向けブログ「オーシャンブリッジの営業活動日記」
 - ・ 2004年9月～
- お客さま向けの技術サポート情報・FAQブログ「Net-It CentralサポートFAQサイト」
 - ・ 2004年9月～

社内向けブログ

- イントラブログ「OBブログ」
 - ・ 2005年5月～

オーシャンブリッジ高山のブログ



オーシャンブリッジの営業活動日記



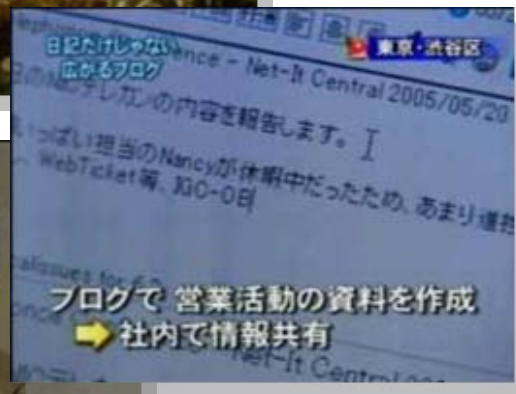
Net-It CentralサポートFAQサイト



オーシャンブリッジのイントラブログ活用 – メディア登場例

オーシャンブリッジのイントラブログ活用事例は、テレビ、新聞、雑誌等でも多数紹介

ワールドビジネスサテライト
(2005年5月20日放映)



日本経済新聞
(2006年1月1日発行)



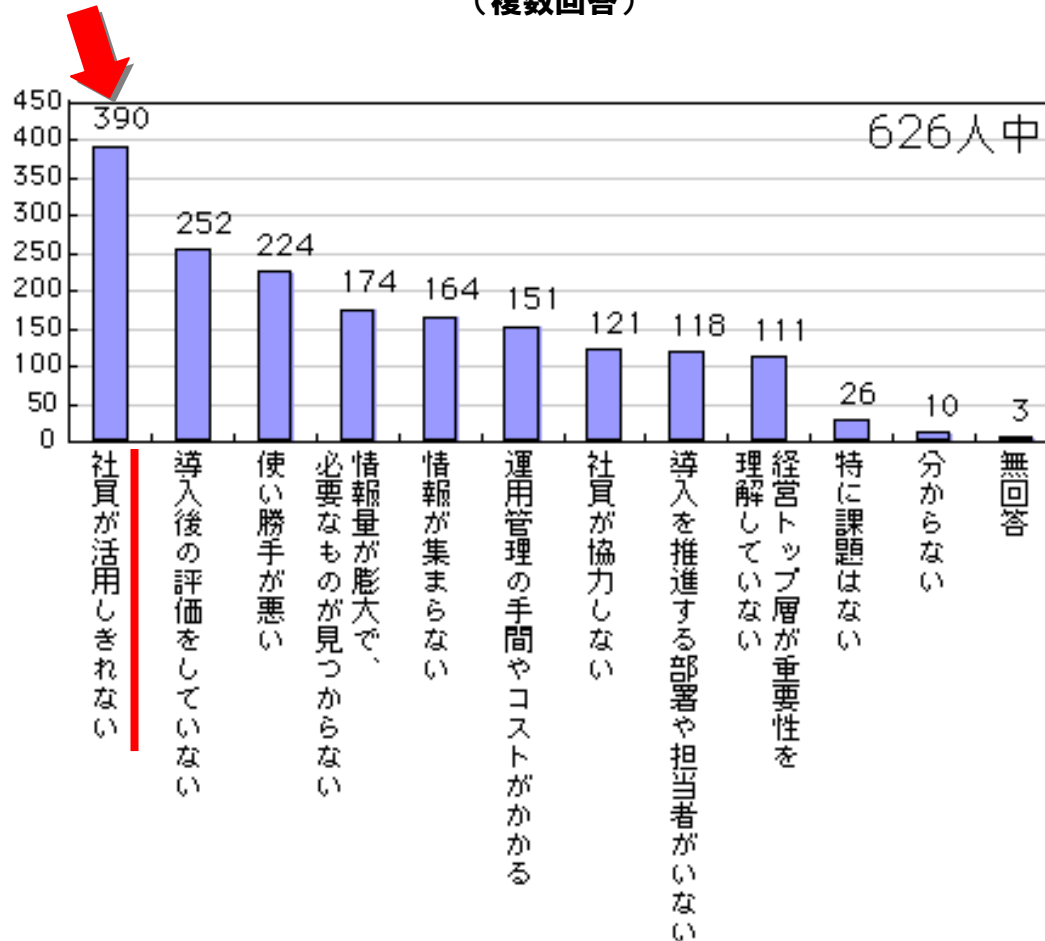
Agenda

- オーシャンブリッジ 会社概要
- 企業内情報共有の考え方
- 文書共有に最適なツール「Net-It Central」
- オーシャンブリッジ社内での情報共有事例
- 最後に

情報系システムの多くは「導入したけど、使いこなせない」

ナレッジマネジメントシステム導入後の課題*

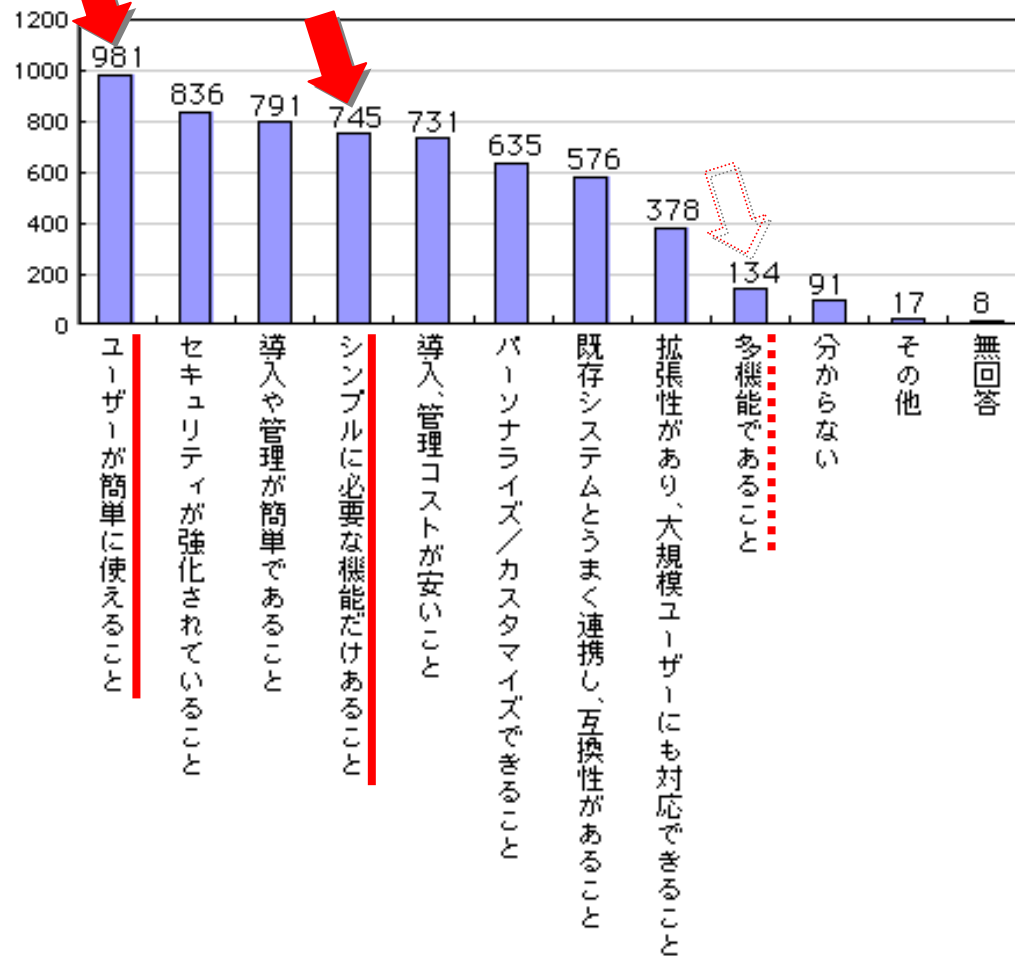
対象:ナレッジマネジメントシステムを「導入している」と答えた626人
(複数回答)



とにかく「シンプルで誰でも使えること」が重要

ナレッジマネジメントシステム・EIPの製品・ツール選びに重視すべき点*

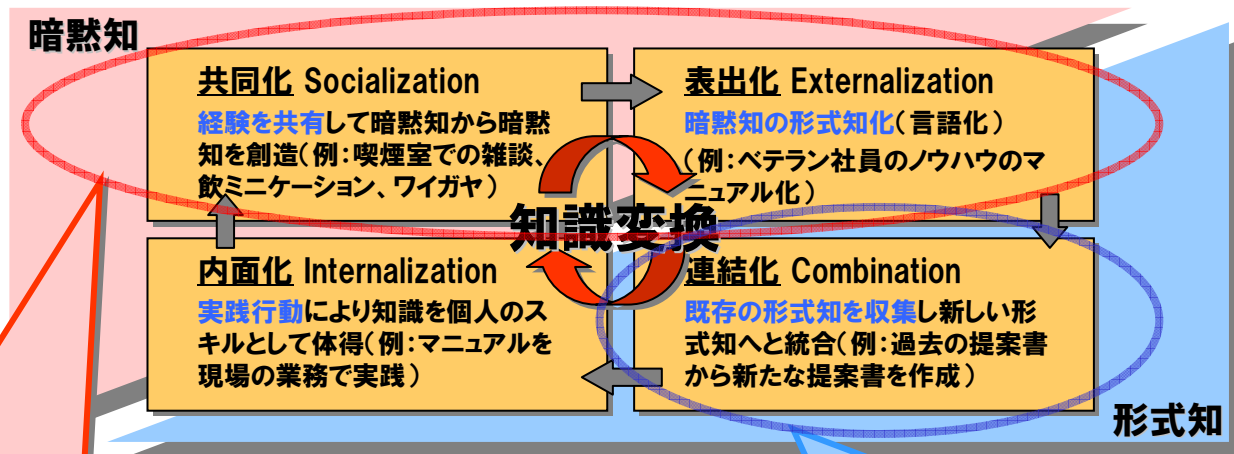
対象: アンケート回答者全員(1424人)(複数回答)



共有すべき情報と利用すべきツール

暗黙知の共有にイントラブログは最適。しかし形式知、つまり既存の「文書」の共有はブログだけでは困難

SECIモデル



暗黙知(アイディア・経験)の共有

- ・表出化: 個人の気付き・経験を組織で共有
- ・共同化: 他の社員の経験に自分の経験を関連付け

イントラブログ!

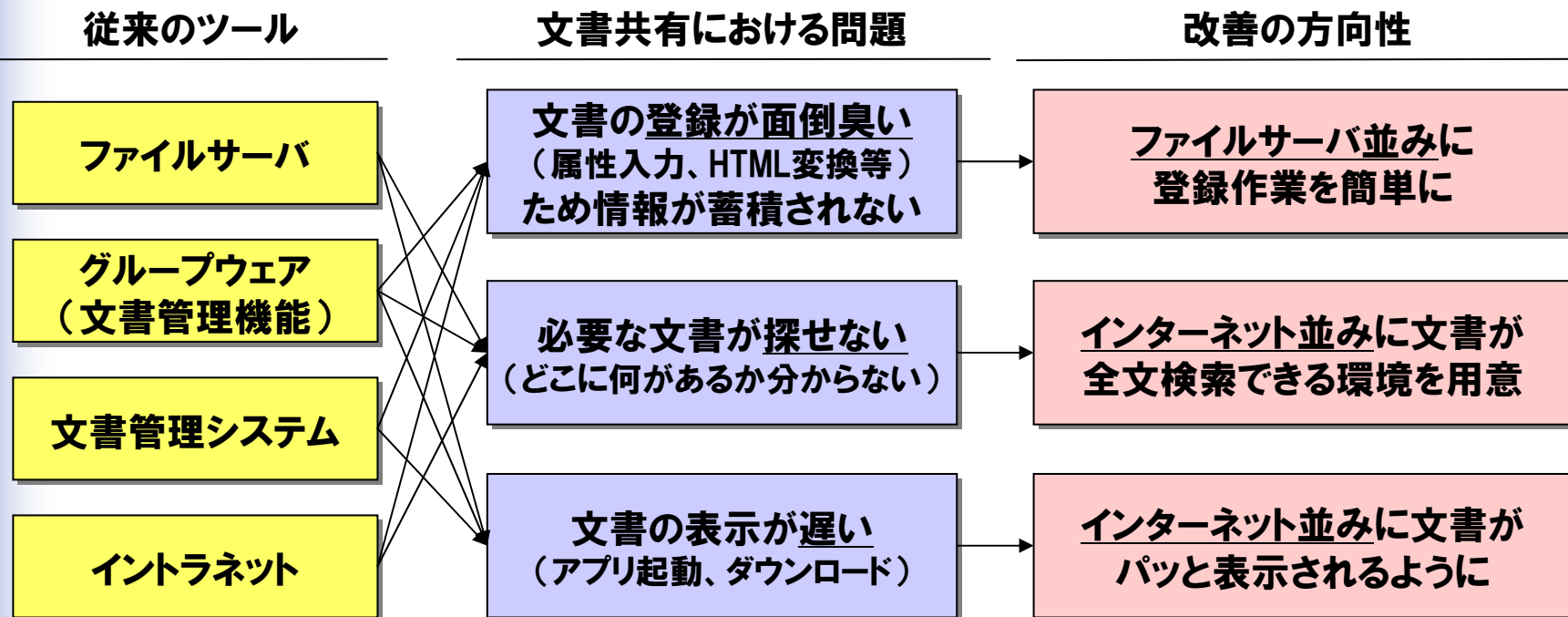
形式知(文書)の共有

- ・連結化・内面化:
膨大な文書を手間無く共有、
ストレス無く検索・閲覧

文書管理システム?
グループウェア?

従来の文書共有ツールの限界と、改善の方向性

これまで当たり前のように使われてきたツールでは、なかなか文書の共有は進まない。ブログ並みに簡単な、新たなツールが必要



こうした問題のために、
文書が登録されない、
登録されても再利用されない

利用者の負担を軽減し
直感的に使えるシステムが必要

➔ Net・It Central

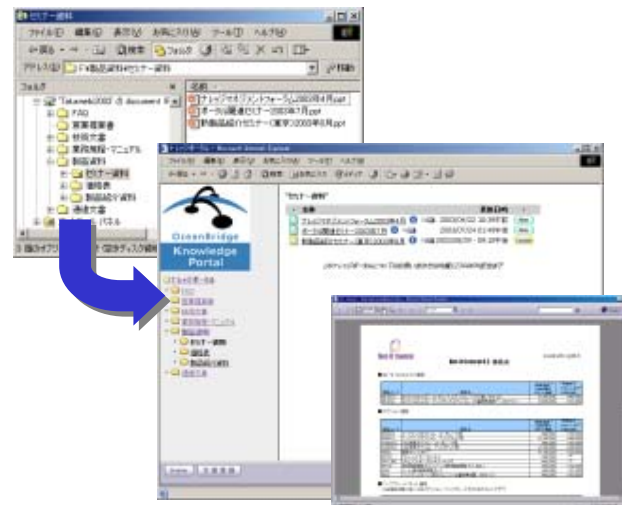
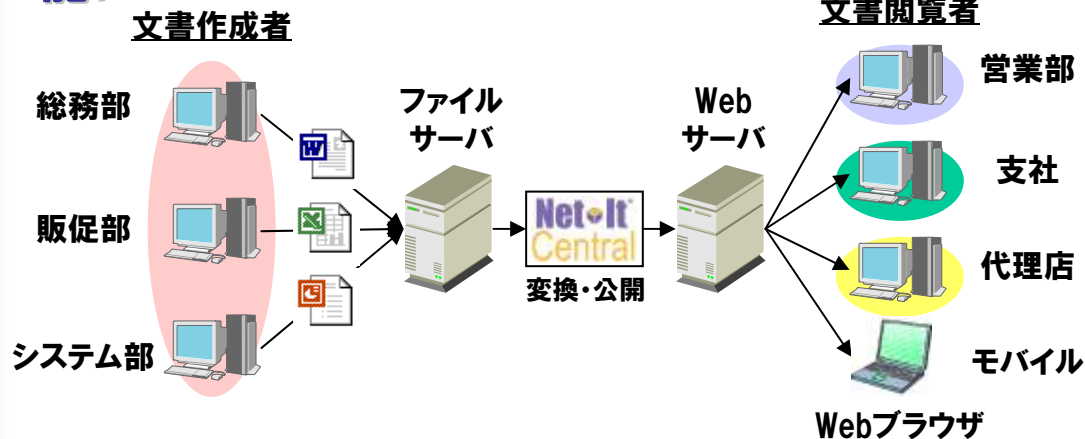


Agenda

- オーシャンブリッジ 会社概要
- 企業内情報共有の考え方
- 文書共有に最適なツール「Net-It Central」
- オーシャンブリッジ社内での情報共有事例
- 最後に

Web 2.0時代の文書公開システム「Net-It Central」

ファイルサーバ上の文書をイントラネットWebサイトに公開するドキュメント・パブリッシング・システム。既存の文書をWeb 2.0系テクノロジーで活用可能に



①ファイルサーバ上の文書をWeb公開！
ファイルサーバにファイルをドラッグ&ドロップするだけで簡単に社内Webに公開

②文書をページ単位で高速表示！
様々なファイルを、個々のソフト不要で、Webブラウザ上で高速パラパラ表示

③ピンポイントでページを検索・表示！
全文検索でヒットしたページを直接表示*

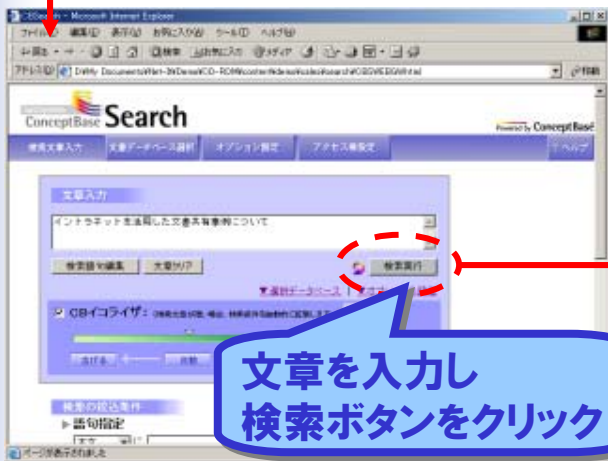
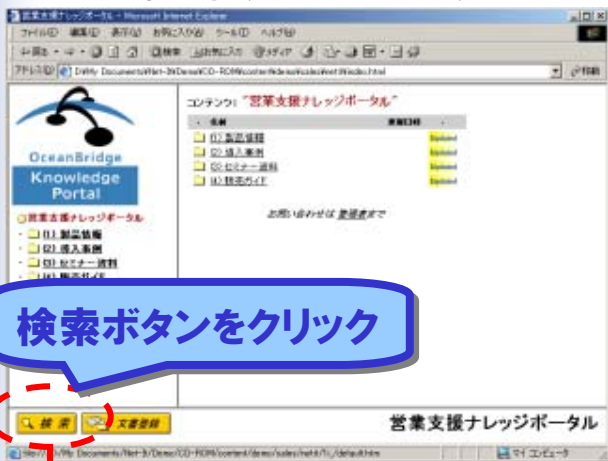
④持ち出し禁止で漏洩防止！
表示できても、印刷、ダウンロード、コピーを禁止可能

⑤新規/更新文書情報をRSS配信
常に最新情報を把握可能

エンタープライズサーチと組み合わせて、ページ単位全文検索

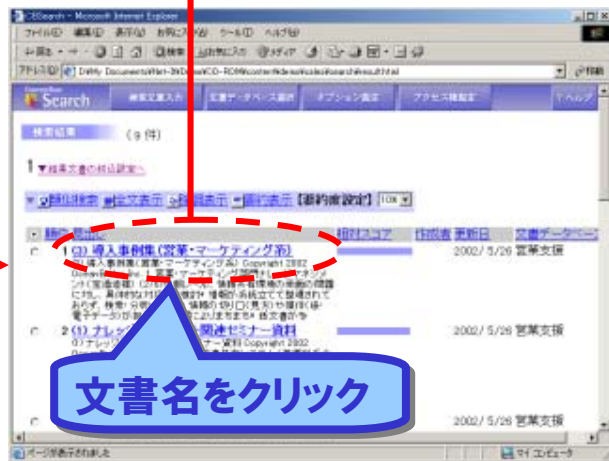
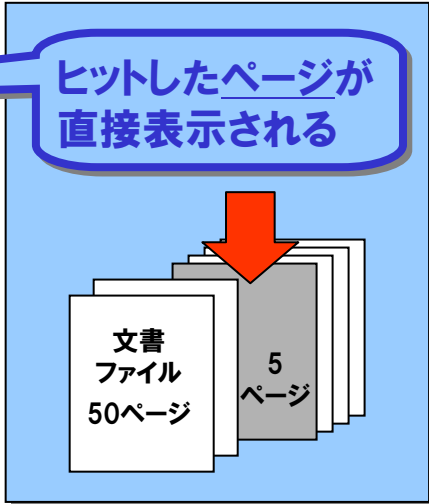
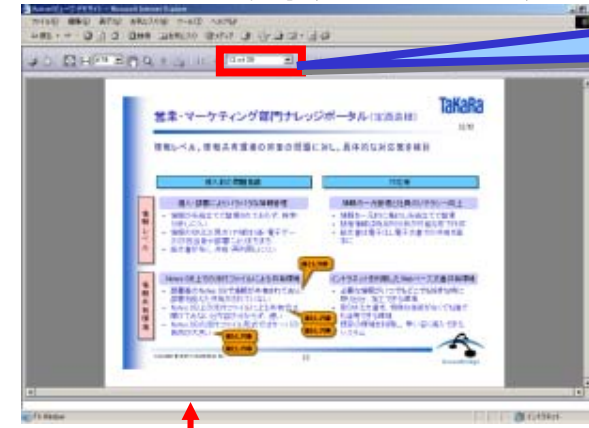
ページ数の多いマニュアル等の文書も検索ヒットしたページを直接表示

ファイル一覧画面(Net-It Central)



検索条件入力(ConceptBase Search)

ヒットしたページを表示(Net-It Central)



検索結果一覧表示(ConceptBase Search)

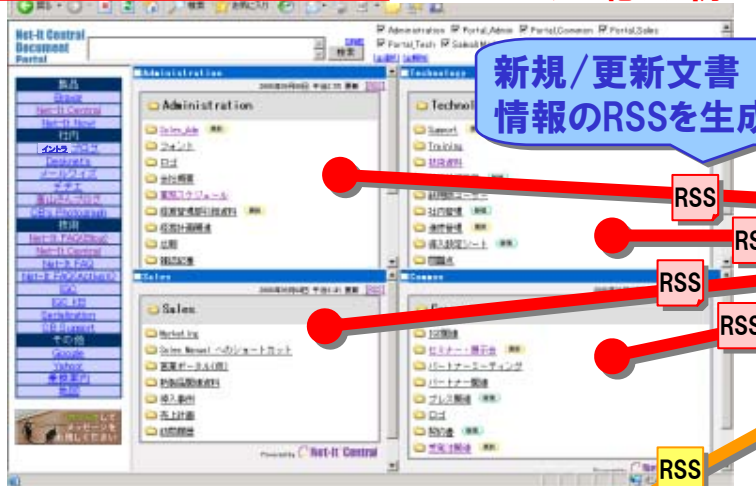


RSSフィードで、最新の文書追加・更新情報を確認

新規に公開された文書や、更新された既存文書の、ファイル名、作成・更新日時、保管先フォルダ名等を、RSSにて配信可能

Net-It Centralサイト

ポータルキットにより複数サイトをポータル化した例



新規/更新文書情報のRSSを生成

RSS

RSS

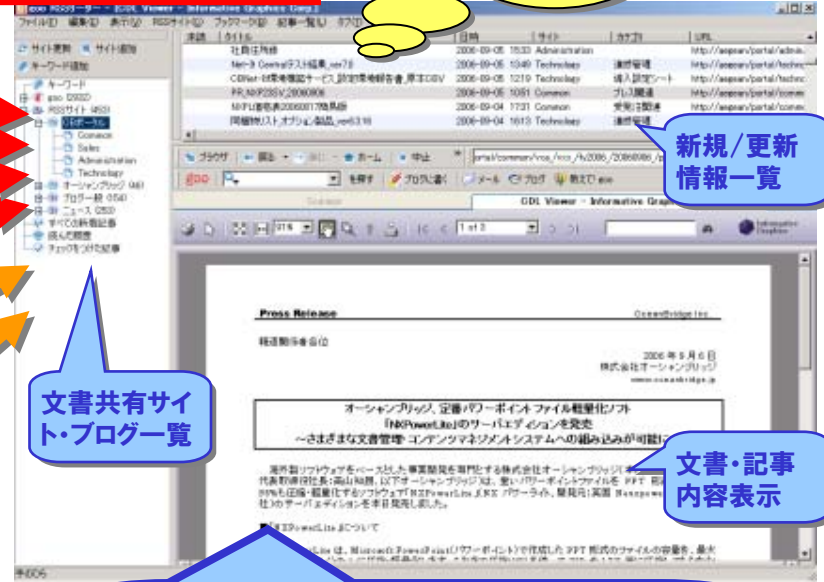
RSS

RSS

RSS

RSS

RSSリーダー



あ、昨日、マーケティング部の製品説明資料が更新されたみたいだな。今日の商談には最新のものを印刷して行こう・・・。

新規/更新情報一覧

文書・記事内容表示

複数の文書共有サイトの新規/更新文書情報を、ブログの更新情報と合わせてRSSリーダーでまとめて確認可能

ブログ



社内ポータルに組み込んで、文書資産に簡単アクセス



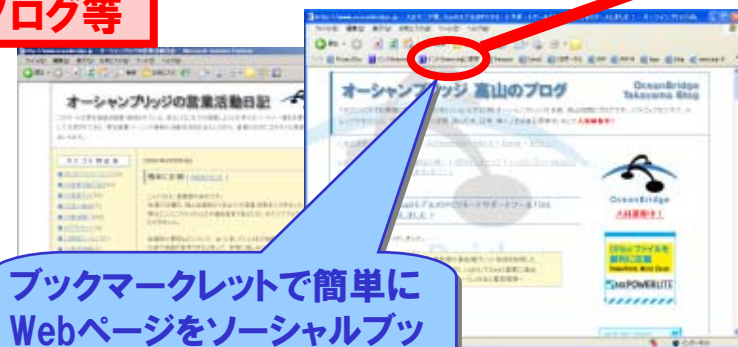
ソーシャルブックマークで、評価の高い文書を確認

イントラネット用ソーシャルブックマークとの連携により、人気のある文書、評価の高い文書や、それらに対する社員の評価コメントを共有可能

Net-It Centralサイト



ブログ等

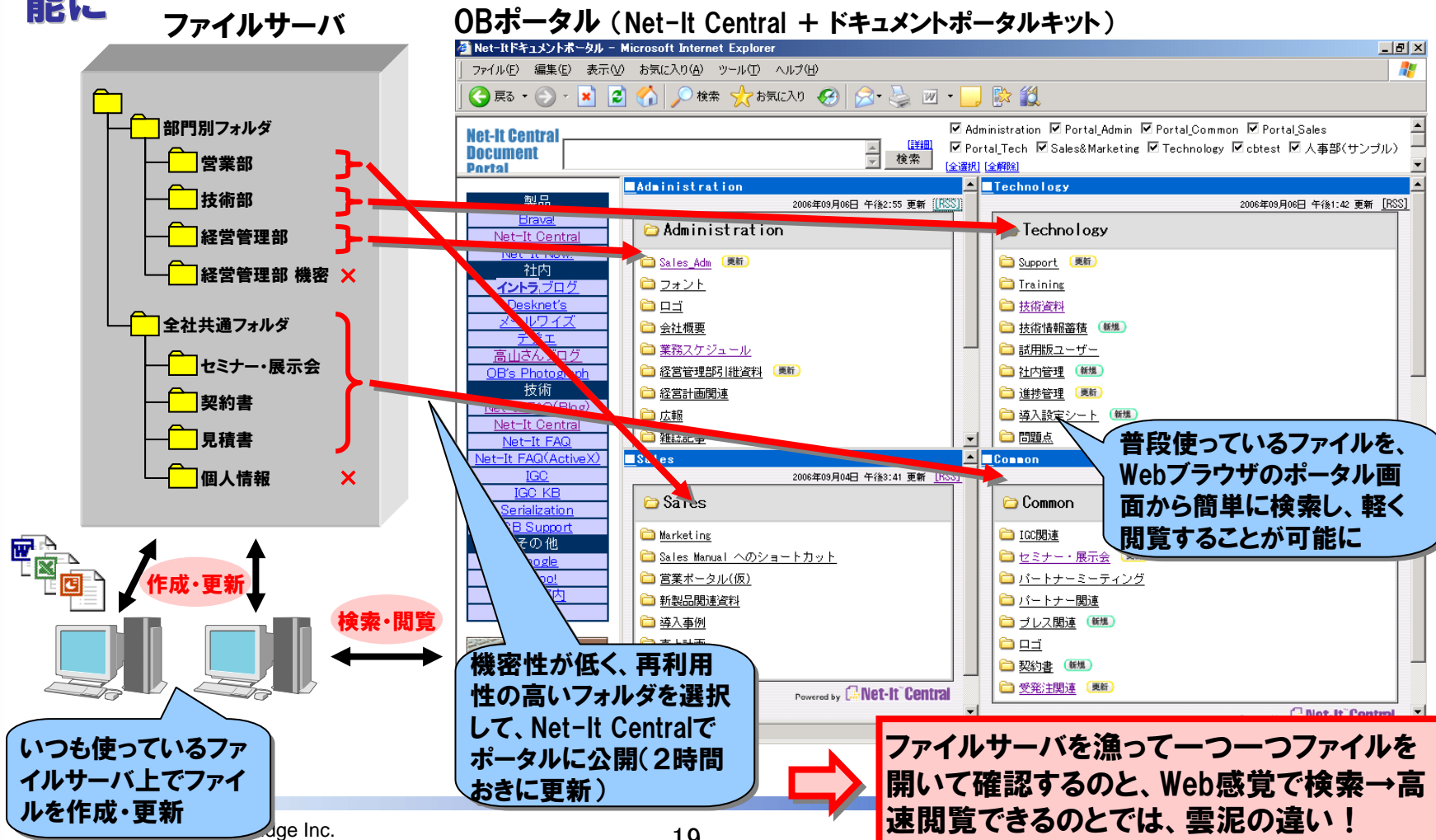


ソーシャルブックマーク



オーシャンブリッジ社内におけるNet-It Centralの運用形態

Net-It Centralにより、ファイル作成・更新に関する作業・手間は**一切**変わらずに、ポータル上で文書を共有し、検索、閲覧して活用することが可能に



Agenda

- オーシャンブリッジ 会社概要
- 企業内情報共有の考え方
- 文書共有に最適なツール「Net-It Central」
- **オーシャンブリッジ社内での情報共有事例**
- 最後に

イントラブログ導入の狙い

これまでのメール＋文書共有システム(Net-It Central)＋グループウェアによる情報共有で感じていた問題点を、ブログで解決したかった

メールの問題

メールが多すぎて、重要な情報が埋もれる

- ・「文書」に落とすほどではないレベルの、社内で共有したい情報は、全てメールで社内送信
 - －業務日報、議事録、商談情報、ニュース、等
- ・こうした「参考情報」と、「仕事の指示」が、全てメールで届くため、受け取る側は混乱
 - －「仕事の指示」が見落とされることも

メールは、再利用性が低い

- ・議事録など、後で必要なときに検索しにくい
 - －しかも個人のメール管理に依存
 - －発信タイミング≠必要タイミング
- ・結局、メールは一時的な情報伝達に過ぎず、「垂れ流し」
 - －受信時には見るけど、それっきり

文書共有システム(Net-It)の問題

「文書」だけでは共有しきれない情報も

- ・文書ファイルの背景情報(コンテキスト)など
 - －「セミナー用プレゼン資料」の背景にある、開催概要情報
 - －「提案書」の背景にある商談内容・経緯

グループウェアの問題

「ナレッジ」共有には使われず

- ・結局、使っているのはスケジュール共有、会議室予約、程度
- ・掲示板(電子会議室)は、投稿するのに心理的な敷居が高い…あくまで「公の場」



社外向けの社長ブログを運営しているうちに、「社内情報共有の課題が解決できるかも！」と気付く

イントラブログの利用イメージ(ブログポータルと各ブログ)

イントラブログポータル

最新記事一覧

あらゆる文書ファイルをWebブラウザで高速パラパラ表示

個人ブログ
(全社員一人ひとりのためのブログ)

グループブログ
(部門毎のブログ)

ブログタイトル、サブタイトル、写真、デザイン等を自由に設定して、各自で個性を出している

Net-Itによるファイル共有サイトも埋め込み

どんな情報を共有しているのか？

当初はここを中心にしたが...

業務報告系

個人ブログ

- ・業務日報(全社員)
- ・商談情報(営業部メンバー)
- ・研修・セミナー参加レポート

グループブログ

- ・社内ミーティング議事録
- ・パートナー企業(国内・海外)とのミーティング議事録

徐々にこちらの記事も増加し...

残しておく 後で便利な 備忘録系

- ・パートナー企業から得られたちょっとした情報(次の新製品は...)
- ・個人のTo Do

- ・簡易的な業務マニュアル
- ・簡易的な製品Q&A情報
- ・販促物制作費やセミナー会場費などの費用・業者情報

こんな使い方も増えてきた

みんなに ちょっと 見て欲しい お知らせ系

- ・日々の業務で気付いたこと(「展示会ではここに注意」)
- ・今興味があるテクノロジー(直接業務に関係なくても)
- ・次の社内飲み会の店の候補(コメント機能で希望を募る)

- ・参考になるWebサイト・ニュース記事
- ・ブックログ(書評ブログ)
- ・オフィス近辺のランチ情報(「ランチ探検隊」ブログ)

文書ポータル(Net-It Central)

- ・あらゆる文書を共有(マニュアル、規定、申請書、スケジュール表、提案書、セミナー資料等々)

グループウェア

- ・スケジュール共有
- ・会議室予約

いかにブログを社内に浸透させるか？

- まずは、これまでメール等で共有していた業務上の定型情報を、定期的にブログに投稿してもらう
 - ・ 業務日報、議事録など
 - ・ とにかく使い始めれば、その便利さに気付いてくれる
- 上司は、社員の投稿した情報に積極的にコメントする
 - ・ 「見てくれているんだ」という気持ちが書き込むモチベーションに
- ブログ推進者は、定型情報以外の情報を積極的に投稿する
 - ・ 後に残しておくとう便利そうな情報
 - ・ 自分の気付き、考え
 - ・ 参考になるサイト情報、ニュース記事など
- メールで流していた情報を、ブログでの発信・蓄積に切り替えていくという発想
 - ・ 再利用性の高いもの・読み手を限定しないものはブログで
 - 日報・議事録・気付き等
 - ・ 即時性の高いもの・読み手を限定するものはメールで
 - 仕事の指示等

使ってみて分かった、イントラブログの導入メリット (スタッフの声から・・・) 1/2

- 過去の情報が探しやすい
 - ・ カテゴリ別かつ時系列に整理
 - ・ テキスト検索機能
- ちょっとした情報を気軽に蓄積、共有しやすい・・・個人ブログは「自分専用の場所」
 - ・ 「あえてメールするほどでもない情報やあえてドキュメントとして残すほどでない情報だが、みんなで共有できたほうがよいような情報を、どんどん共有できる」
 - ・ 「備忘録的な使い方が出来るので、ちょっとした事でも記録に残しやすい」
- コメントやアクセスログ*で、誰が見たのかが分かり、書き込むモチベーションにつながる
 - ・ メールと違って、返信が無くても、コメントやアクセスログ(足跡)*を見れば誰が見ているのかが分かる
 - ・ 「日報に対してコメントがあると、上司が確認してくれていることが分かる」
 - ・ 「自分のブログを誰が見てくれたのかが分かる。同時に、自分が他の人のブログを見ていないことがバレてしまう」

使ってみて分かった、イントラブログの導入メリット (スタッフの声から・・・) 2/2

■ 最新情報をキャッチアップできる

- ・ 社内の様々なブログの最新記事の一覧が、ポータルでまとめて確認可能*
- ・ 新規投稿やコメント書き込みがメールでも通知される*・・・メールの即時性を、ブログでも活用可能

■ 情報を投稿、修正しやすい

- ・ 今までメールで日報を送っていたのと、全く手間は変わらず
- ・ 議事録などを後で修正する場合、メールに比べて、ブログであれば既存の記事を手軽に修正可能

■ 情報と情報を関連付けさせやすい

- ・ トラックバックやURLリンクで、他のブログの記事やNet-Itで公開している文書とリンク可能

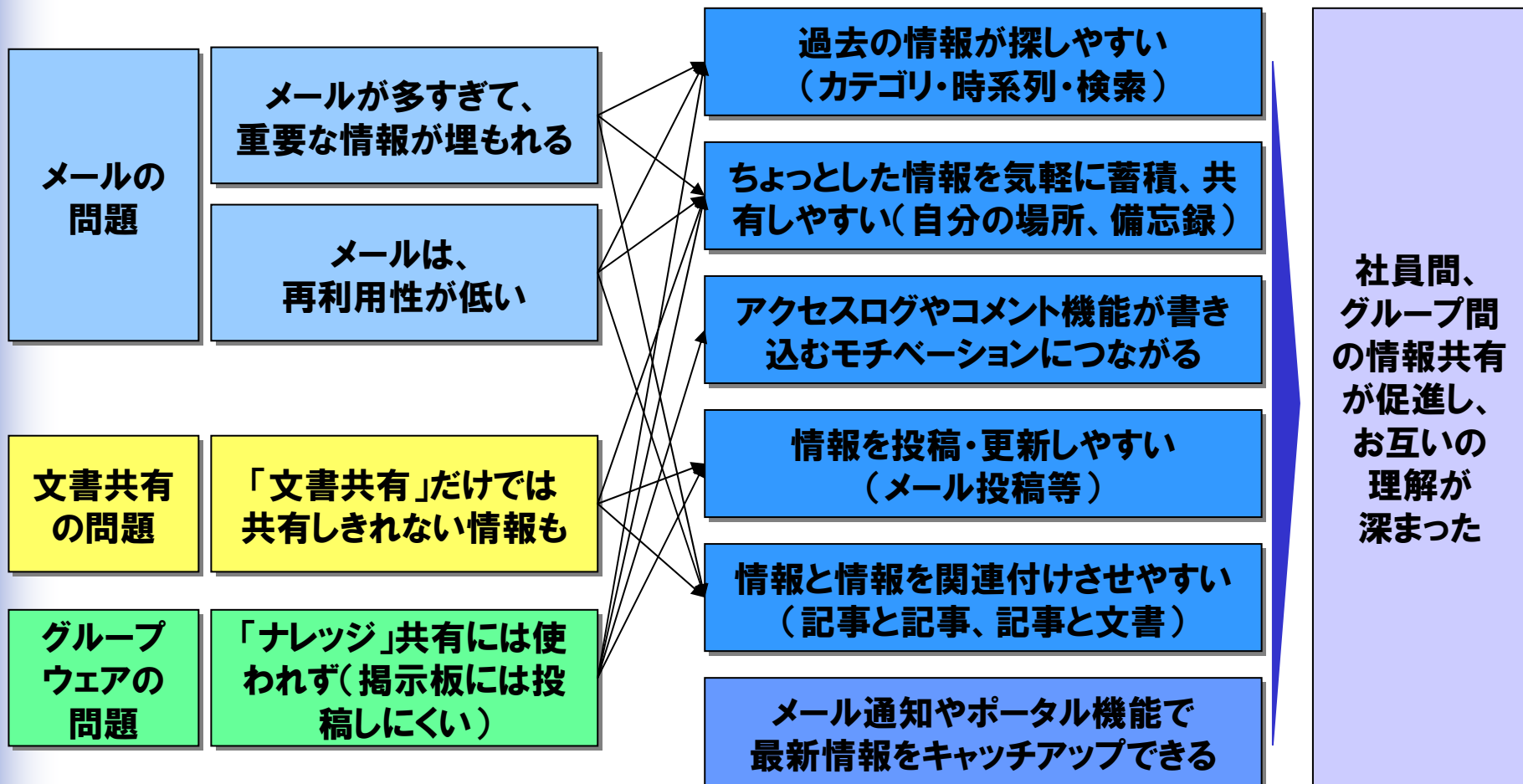
■ 社員間、グループ間の情報共有が促進し、お互いの理解が深まった

- ・ 「他のグループが何をやっているのか、動きが見えるようになった」

イントラブログ導入により解決された従来のシステムの問題点

従来のシステムの問題点

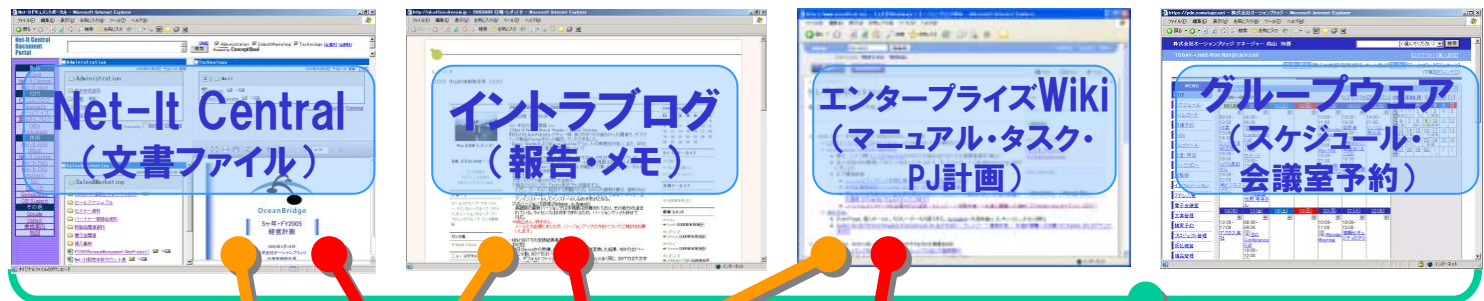
イントラブログ導入による解決策



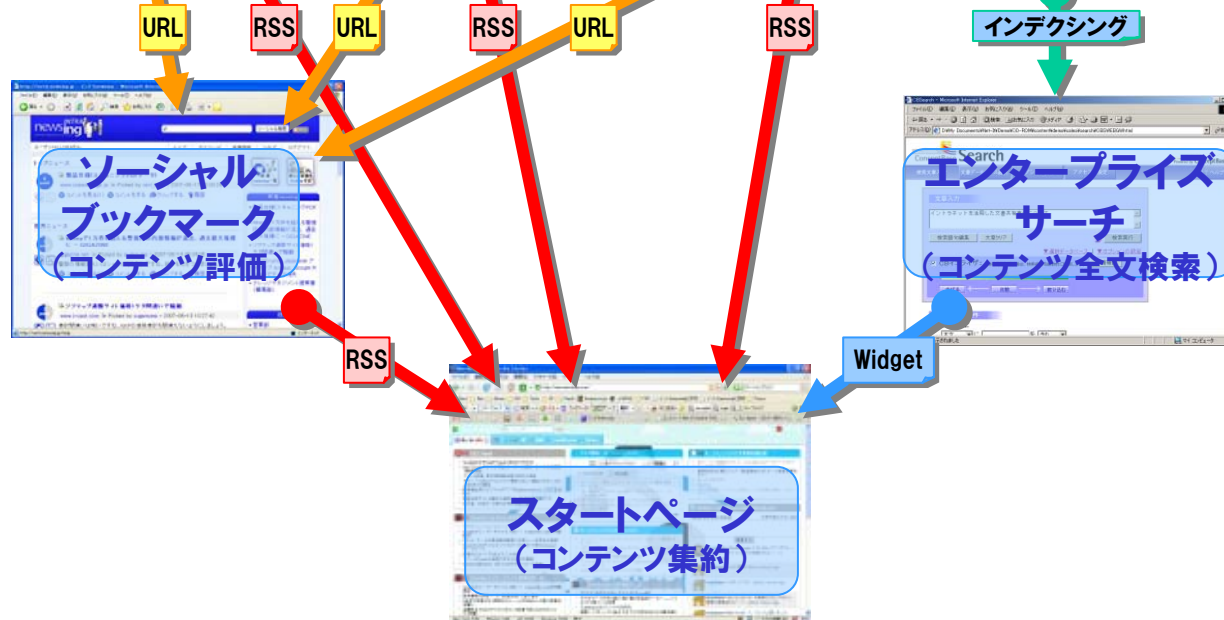
次なるステップ — Enterprise 2.0的取り組み

あらゆる情報をRSSフィードやURLでアクセス可能とし、SBMやサーチを経由してアクセス。さらにスタートページにて全てのコンテンツを集約

コンテンツの
ありか



コンテンツを
見付ける
手段



ありがとうございました。

■ Net-It Centralについての詳細は・・・

Net-It Central Webサイト

<http://www.oceanbridge.jp/netit/>
(デモサイト、導入事例、試用版ダウンロード等)

■ その他、お問い合わせは、お気軽に・・・

株式会社オーシャンブリッジ
営業部

Email: netit@oceanbridge.jp

Tel: 03-5464-2112(営業部直通)